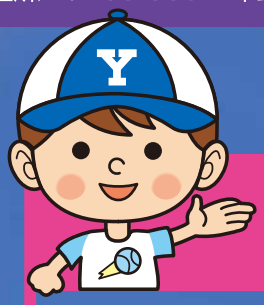
《第69号》
■令和５年（2023年）５月号

みんなの大和 NEWS

<発行部数 7750 部>

発行／中野区大和区民活動センター運営委員会
編集／みんなの大和 NEWS 編集委員会
住所／〒165-0034 中野区大和町 2-44-6
TEL／03-3339-6125 FAX／03-3339-6126
集会室予約／03-3339-6141
Email ／ nakano_yamato@coast.ocn.ne.jp

卓球グループ「スピン」



新年度を迎え、皆さんの暮らしに関わりの深い施設で、人事異動がありました。
これから、私たちとお付き合いが始まる方々から、メッセージをいただきました。

新人です、どうぞよろしく！

明和中学校　副校長／田辺　匠さん

開校三年目を迎える年の着任となりました。地域の皆様、保護者の皆様と共に、明るく和やかな学校を発展できることを目指します。どうぞよろしくお願いいたします。

啓明小学校　副校長／角田恒一さん

地域の皆様、保護者の皆様と一緒に子どもたちを育てていきたいと思います。あたたかく見守っていただきますように、よろしくお願いいたします。

七海保育園　園長／黒田賢志さん

しばらく地域の皆様をお招きしたイベントなどが出来ませんでしたが、今年度からはコロナ前に戻し、より一層皆様とのつながりを深めていきますので、よろしくお願いいたします。

ことぶき大和会　会長／宮崎雄次さん

なかの生涯学習大学の卒業生・在学生の会で、会員相互の親睦や地域ボランティア活動をしています。今年度も張り切って活動しますので、よろしくお願いします。

《会員募集中》

鷺宮地区担当課長／村田佳生さん

大和・鷺宮・上鷺宮の3つの区民活動センターを巡回しながら、地域の皆様と力を合わせ、暮らしやすい地域づくりに取り組んでいきたいと思います。よろしくお願いいたします。

大和地区担当係長・大和区民活動センター所長　小山和子さん

介護・高齢者支援課から異動となりました。世代を問わず暮らしやすい街でありますよう〝地活き〟〝地息〟を大切に努めて参ります。よろしくお願いいたします。

大和区民活動センター　主事／余湖和浩さん

大和地域の勤務は初めてです。皆様に教えていただきながら、早くこの地域を覚えていきたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

大和区民活動センター運営委員会事務局　事務局長／佐藤　肇さん

地域のすばらしい伝統を受け継ぐとともに、時代の勢いに接してさまざまな活動にご尽力されている皆様を支える力となれるよう、努めてまいります。よろしくお願いいたします。

●大和区民活動センター運営委員会のホームページも、ぜひご覧ください。
http://www.nakano-yamato.gr.jp/ 左の二次元バーコードが利用できます。

ご報告します。

コロナ感染はまだ完全に収束していませんが、大和地区の子供たちは元気に門出を迎えました。みんな、おめでとう！ガンバってね！

在宅避難を学んだ『知って得する防災講座』

２月27日（月）当センターで３年ぶりに講師の方をお招きした『防災講座』が、28名の参加者を集めて開催されました。

野方消防団員で防災士・中野区防災リーダーなどの肩書を持つ甚野誠一郎氏の講義は“地震・火災・風水害の被害現状”から始まり“避難所の現実”“在宅避難所のための対策”へと進み、スライドを使った甚野さんの巧妙で楽しい説明に、会場は明るい雰囲気に包まれました。

講座が終了して、皆さんにお願いしていたアンケートを回収した結果“地震発生時に、在宅避難できると思いますか？”という質問に“できると思う”と答えた方は28名中27名でした。これは主催者側にとって、講座の成果が現れた嬉しい結果でした。皆さん、在宅避難所造りに頑張ってくださいね。

『地域でつながる居場所づくり相談会』

３月１日（水）当センターで中野区社会福祉協議会主催の『居場所づくり相談会』が開催され、居場所づくりに興味のある方々と関係者を含め24名が参加しました。

まず“地域の居場所の効果”についての説明があり、続いて居場所を運営している「傾聴サロンやまと」の加藤ゆう子さんと、「しゃべっても良員会」の布瀬川浩一さんが話してくれた“居場所づくり”のプロセスと運営の現状が、皆さんにはとても参考になったようです。最後に参加者を３つのグループに分けての情報交換で、相談会は終了しました。参加者の中の20代男性と30代女性のカップルに、参加の理由を聞きました。女性の方が「以前から、こども食堂やサロンを開きたいと思っていたので参加しました」。“居場所づくり”に興味のある若い人たちがいる事を知り、明るい未来を感じました。

来てね！見てね！

大和の催し

＊コロナの感染状況によっては中止になる場合があります。

5月13日（土） 大和の子供たち集合！『七海まつり』

●時間／９：30～13：30 ●会場／七海保育園

園児・卒園児・地域の方をお招きし『七海まつり』を開催します。今年は久しぶりに食品販売も再開！園の給食で出しているものや、地域の飲食店さんにも協力いただき、やきそば・フランク・鈴カステラ・おこわ・パン・チョコバナナ・ポップコーンなど、様々な食品を販売予定です。その他ゲームコーナーや、飴細工屋さんなどご家族で楽しめるコーナーもご用意しています。

地域の皆さんのご来場、心からお待ちしています！（成田先生）

2018年の『七海まつり』

やはた幼稚園『さくひん展』

２月11日（土）『さくひん展』が、園の１階・２階新園舎ホールすべてのスペースいっぱいに作品を展示して開催されました。２階の入口を入ると、２階は年少・年中・年長組の園児たち個人の平面・立体作品が展示され、１階は全園児共同作品のスケールの大きい展示フロアになっていました。ご家族と一緒に来た園児たちが、自分の作品を誇らしげに両親に説明する、微笑ましい姿があちこちで見られました。見終わった保護者の方々の感想は、「子どもたち同士の、エネルギーあふれる作品ばかりでした」「我が子の成長がはっきり感じられるように、様々な努力をしてくださった先生方に、感謝です！」「1・2歳の保育ルームの可愛い作品から、年長までの成長がよく理解できました」など、保護者さんにとっても嬉しい展示会だったようです。

毎月第３月曜日（祝日の場合は翌営業日）に翌々月分を抽選で決定します。地元団体９：30～一般団体11：00～　■問合せ／☎（3339）6141

泉光山蓮華寺『<第47回>花まつり』

４月２日（日）蓮華寺の恒例行事『花まつり』が４年ぶりに開催されました。開催を告げる「重須孝行太鼓」に続いてお釈迦さまの誕生を祝う法要が執り行われました。この後「和太鼓演奏」「子供寄席」「ミッチャン＆フレンズ」の音楽演奏「福引き大会」とイベントが続きました。会場には、この日を待っていた沢山の子供たちが、ヨーヨー釣りや輪投げをしたり、出店のラーメンやフルーツドリンクを楽しんで、久々に思い出に残る一日になったようです。

再開しました！『カフェカトレア』

コロナ感染対策のために、令和２年２月から運営を停止していた『カフェカトレア』が、４月５日（水）３年ぶりに再開し、ホールに皆さんの笑顔が戻ってきました。この日のためにスタッフは何度も打ち合わせを重ね準備をして、再開することができました。再開後は 11：00～14：00 で運営し、メニューもお菓子無しのコーヒーと紅茶のみの提供となりましたが、19名の方々が来てくださり「やっと再開したね！」「久しぶりに友達と話せて嬉しかった！」と、楽しんでいただけたようです。

新しい門出、おめでとう！

３月中旬から４月上旬にかけて、大和地域の保育園・幼稚園・小学校・中学校で卒園・卒業式と入園・入学式が行われました。今年はコロナ感染対策が大幅に緩和され、通常の開催ができました。良かったね！

●保育園と幼稚園の卒園児は、合計約 250 名、新入園児は約 240 名。

●小中学校の卒業生・新入生の人数は

・啓明小学校（卒業生）53 名
（新入生）63 名
・美鳩小学校（卒業生）121 名
（新入生）136 名
・明和中学校（卒業生）160 名
（新入生）164 名

３月 23 日（木）啓明小学校の卒業式

４月７日（金）明和中学校の入学式

「TAC 未来こども保育園大和町」は
『てりは保育園なかの』
に、４月から園名が変わりました。

おうち保育園なかの大和『ひなまつりの会』

３月３日（金）、０～２歳児の１０人が、当センターホールの『大和の雛まつり』で展示しているお雛さまを見学に来ました。“うれしいひなまつり”の歌をみんなで口ずさみながら「この人、笙を持っているよ」と本格的な感想があるかと思えば「おひなさまいっぱいっ！」とか、吊るし雛を指さして「キノコやカボチャみたいで、かわいいね！」と、子供らしく楽しんでいました。園に戻れば、えびがたっぷり入った“ちらしずし”が待っているようです。楽しみですね。

田中ナースリー大和保育園『ひなまつりお茶会』

３月３日（金）ひなまつりの日に、恒例の『ひなまつりお茶会』が開催されました。地下ホールに飾られた雛段飾りの前で、クラス毎に記念写真を撮った後、もうすぐ卒園する年長組に、日本の伝統文化を体験してもらう「お茶会」が始まりました。おもてなし役は園長先生が務め、お茶の道具から礼儀作法などの説明のあと、園児たちの前にお茶を点てる道具一式が並べられました。園児たちが自分で選んだ抹茶茶碗に、自分で点てたお茶をいただきます。「にがい！マズイ！」と「にがくない！美味しい！」という声が半々でした。最後に正座してお礼をした園児たちに、園長先生からひと言「みんな、素敵な小学生になってね！」。

七海保育園『ひなまつり・お茶会』

子どもたちとお雛さまの飾りつけをし、楽しみにしながら迎えた3月3日（金）の『ひなまつり会』。今年は各クラスではなく、みんなでホールに集まり楽しみました。お雛さまを飾る由来を聞いた後は「うれしいひなまつり」を歌ったり「ジャンケン汽車」のゲームに大白熱したりと盛り上がりました。ゲームで勝った子どもは“おひなさま”になり記念撮影。かわいい姿を披露してくれました。午後はお茶の先生をお招きし、年長児が『お茶会』をしました。お茶は少し苦かったようですが、かしこまった表情で真剣に飲む子どもたちの姿が、かわいらしかったです。（成田先生）

民生委員・児童委員・主任児童委員の大和地域担当者が決まりました。

令和４年12月１日付で、大和地区では下記の16名（定員18名）と協力員１名が厚生労働大臣と東京都知事から委嘱を受けました。任期は、令和７年11月30日までです。

氏名	担当地域
欠員	野方１－36～42、50～53
山田恵美子	大和町１－１～7、31、66～68
大岡世津子	大和町１－８～11、16～22、26、41～44
陰田祐子	大和町１－23～25、27～30、37～40
久須美愛子	大和町１－32～36、56～65
玉城秀樹	大和町１－45～55
中井敏雅	大和町２－３～6、７（2～12）、8～12、15～19
青柳真紀	大和町２－13、14、20～38
涌井久美子	大和町２－39～49
欠員	大和町３－１～12
服部眞理子	大和町３－13～32
岡田日出子	大和町３－33～41
大下朋子	大和町４－１～17 若宮２－１（１～5、9～20、23～26）、２（1～4、12～15）
大河原たかね	大和町４－18～35
藤井美江子	大和町３－42～44、大和町４－36～42（除く 11～16）、 大和町４－46（1～3）、47～50、51（28～32）
鈴木智雄	野方５－７（1～4）、8、9 若宮１－１～3、４（除く12、13、15、17、19、20）、７（1～9、15、16）、８（1～8、14～19）、11（1～4）
石原みゆき	主任児童委員
鈴木千晃	
石川富美子	協力員

■問合せ／地域支えあい活動支援係（区役所５階）☎（3228）5582

YAMATO GALLERY 大和ギャラリー

■大和区民活動センター１階ホール

展示予定

- ●５月８日（月）～６月10日（土）「<第22回>大和写真クラブ作品展」
- ●６月12日（月）～24日（土）「大和墨絵の会展」
- ●６月26日（月）～７月８日（土）「大和の七夕飾り」

健康体操カトレア ～高齢者の体操教室～

★毎月第１月曜日は「みんなでワイワイ／ボッチャ」（無料）
- ●時間／13：30～15：30
- ●会場／当センター地下レクホール
- ●講師／長野誠先生（スポーツボランティア）

★毎月第３月曜日は「椅子を使った体操」（無料）＊７月は10日（第２月曜日）開催
- ●時間／13：30～15：30
- ●会場／当センター２階洋室２・３号室
- ●講師／山本明子先生（中野区トリム体操連盟会長）

切手を切って整理するボランティア活動 大和すたんぷクラブ

《参加者随時募集》

- ●日時／毎月第２木曜日（予約不要・祝日休み）14：00～15：30
- ●会場／当センター２階集会室

整理していただいた切手は換金の上、ボランティア基金に積み立てています。

伝言板

新型コロナの状況次第では、中止になる場合もあります。館内ポスター・ホームページ・事務局でご確認ください。

地域のコミュニティカフェ。

カフェ カトレア

《スタッフ募集》

再開しました！

4月5日（水）から運営を開始しています。
- ●日時／毎週水曜日（祝日休み）11：00～14：00
- ●場所／当センター１階ホール
- ●メニュー／コーヒー・紅茶のみ　100円

針・お灸・按摩の 三療サービス

- ●日時／毎月第３木曜日　09：30～
- ●場所／当センター３階和室１・２号室
- ●費用／900円（45分）
- ●受付電話番号／3339-6141
  受付は当日09：00から電話受付のみ。先着14名様。日本手拭２本とバスタオルを持参してください。

<まちなかサロン>傾聴サロンやまと

傾聴ボランティアと、楽しいおしゃべり！
- ●日時／毎月第１木曜日（予約不要・祝日休み）13：30～14：30
- ●会場／当センター２階洋室２・３号室
- ●参加費／200円（ドリンク・茶菓子）

大和のマイ☆スター60

ボクも合気道で心と体を鍛えるぞ！

生涯、合気道一筋に歩み続ける！　浅井英明さん

当センターで毎週土曜日に活動している「中野合気道クラブ」の主宰者である浅井英明師範をご紹介します。

浅井さんは千葉県松戸市で生まれ育ち合気道を始めたのは、中学生の時に健康のために入会した、子供向けの合気道教室がきっかけでした。浅井さんが35年も合気道を続けてこられた大きな理由に、恩師菱沼誠之先生との出会いがあります。「菱沼先生は、誰にでも分け隔てなく優しく指導してくださる素敵な方で"我の他は皆師なり"という言葉を教えてくださいました。これは"どんな人からも必ず得るものがあるから、尊敬の心を持って接しなさい"ということです。私の"座右の銘"になっています」。

浅井さんは結婚されて、中野に新居を構えました。お子さんが生まれると、松戸の合気道教室に通うのが難しくなり、合気道八段で得ている"教師範"の資格を活かして、自分のクラブを立ち上げる道を選びました。クラブ設立から今年で13年、今は女性5名・親子3組を含めた10名前後で活動しています。参加者の方に浅井師範について聞きました。入会12年の女性は「腰が低くて謙虚で、皆を平等に扱ってくれます」。中学3年の女子は「師範は優しくて、分かりやすく教えてくれます。クラブに来て師範や皆んなと会うのが楽しい！」。

浅井師範の座右の銘が、クラブの皆さんの心にしっかり伝わっていました。

稽古は礼で始まり、礼で終わる

稽古終了後は、感謝を込めて掃除

一人ひとりに丁寧に指導する浅井師範